

タイトル

自然科学研究機構生理学研究所 生体機能調節研究領域 教授の公募について

本文

自然科学研究機構生理学研究所では、生体機能調節研究領域の教授を公募します。

1. 職種： 教授 1名

2. 分野等

生理学研究所では、研究目標の一つとして、生体機能の恒常性調節機構の分子・細胞から臓器・システムレベルでの解明、およびその破綻による病態の理解を掲げています。今回、生体機能恒常性に関する研究を強化するため、新たに、免疫系の研究と脳神経系の研究の融合を目指す研究分野を、生体機能調節研究領域に設立します。免疫学分野における優れた業績を有し、免疫系と脳神経系の機能連関等に関する融合研究を目指している方を募集します。

採用された場合は、大学共同利用機関として生理学研究所が担う重要なミッションのひとつである、国内外の研究者との共同研究に積極的に取り組んでいただきます。また、総合研究大学院大学の教員として大学院教育も担当していただきます。

なお、生理学研究所のミッションについては、以下の URL を参照ください。

(<https://www.nips.ac.jp/profile/mission.html>)

3. 応募資格

博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する者。

4. 任期

5年。ただし、業績審査により任期更新することもある(「大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所研究教育職員の任期に関する規則」による。)

5. 提出書類

(1) 履歴書(別添様式*)

(2) これまでの研究概要と志望理由、生理学研究所における抱負(3,000字程度)。

(3) 論文リスト(別紙 1*)(全著者名, 論文題目, 雑誌名, 巻数ページ(始めと終わりのページ), 発行年, doi を記入すること。審査のある原著論文と総説・著書などは分けて記入すること。英文と和文は区別して記入すること。印刷中論文は含むが, 投稿中論文や準備中論文は含めない)。

(4) その他参考資料(別紙 2*)

(5) 主要論文 10 編以内の PDF ファイル

注: 上記 (1),(2),(3),(4),(5) については, 電子ファイルをコンパクトディスク 1 枚に収録して郵送下さい。

(6) 推薦書(1 通以上, 別添様式 * を参照)(内封筒に厳封のこと、推薦者からの別送可)

6. 応募締め切り

2020(令和 2)年 8 月 28 日(金)必着

7. 詳細情報 (提出先、応募書類様式等)

<https://www.nips.ac.jp/recruit/index.html>